

交流館の七夕飾りを作ろう！

七夕を迎える時期、せんだい 3.11 メモリアル交流館にも七夕の笹飾りが登場します。この笹に付けるさまざまな七夕飾りを作ってみませんか？ 会場に七夕飾りを作るための材料をご用意しておりますので、お気軽にお立ち寄りください。

会期：7月23日（土）～8月7日（日）10～17時
会場：せんだい 3.11 メモリアル交流館 1階交流スペース

お月見のときは屋上庭園を夜間開放します！

仙台東部エリアでは、中秋の名月（八月十五夜）を「まめげつつあん（豆名月）」、九月十三夜を「いもげつつあん（芋名月）」と呼んでお月見してきた地域があります。せんだい 3.11 メモリアル交流館から見える月はどんな月？ 一緒にお月見を楽しみましょう！

まめげつつあん —— 9月15日（木）18～20時

いもげつつあん —— 10月13日（木）18～20時

会場：せんだい 3.11 メモリアル交流館 3階屋上庭園

- * 各日ともに参加費無料、申込不要（直接会場へお越しください）
- * 小学生以下の方が参加される場合は、保護者の同伴が必要です。
- * 雨天の場合は、1階と2階を開放いたします。

★先着 100名様に「おくずかけ」をご用意してお待ちしています！

夏の手ざわり 秋の音

2016 7.12（火）～10.30（日）10：00～17：00

せんだい 3.11 メモリアル交流館 2階展示室

仙台市若林区荒井字杏形 85-4（地下鉄東西線荒井駅舎内）

入場料：無料（ただし、イベントによっては参加費が必要となります）
休館日：毎週月曜日、祝日の翌日（土・日・祝日を除く）

アクセス

仙台空港から… 仙台空港アクセス線仙台行きで25分
仙台駅で地下鉄東西線に乗り換え
仙台駅から… 地下鉄東西線荒井行きで13分

- 車でお越しの方は、荒井駅前・荒井駅前第2駐車場（有料）をご利用ください。
- バイク・自転車でお越しの方は、荒井駅駐輪場（有料）をご利用ください。

せんだい 3.11 メモリアル交流館

[運営：公益財団法人仙台市市民文化事業団（仙台市まちづくり政策局防災環境都市推進室より受託）]
住所：〒984-0032 仙台市若林区荒井字杏形 85-4 地下鉄東西線荒井駅舎内
電話：022-390-9022 / メール：office@sendai311-memorial.jp
ウェブサイト：http://sendai311-memorial.jp/
フェイスブック：https://www.facebook.com/sendai311memorial/



写真：2016年5月若林区荒浜

主催：せんだい 3.11 メモリアル交流館
協力：荒浜再生を願う会、NPO法人冒険あそび場—せんだい・みやぎネットワーク、三本塚町内会、七郷語り継ぎボランティア「未来へー郷浜」、仙台市七郷市民センター、仙台市博物館、仙台市立蒲町小学校社会学級、仙台市立七郷小学校社会学級、もろやファームキッチン、六・七郷堀スポーツターズ（50音順）

この紙はリサイクルできます。

せんだい 3.11 メモリアル交流館は、仙台東部エリアに位置する、地下鉄東西線の東の終点・荒井駅にあります。さまざまな生き物の鳴き声が、窓を開けると聞こえてきます。屋上庭園に出れば、海から、山から、少し強い風が吹く中で、田んぼや畑が耕されて表情が変わっていく様子を眺めたり、日の長さを感じたり、日々変わっていく風景を体感することができます。

一方で、ここは、東日本大震災では大きな津波被害を受け「当たり前」を一度すっかり失った地域でもあります。町並が奪われ、解散した集落もあります。同じ地域で暮らす人たちが再び集まれるように、たくさんの苦労を重ねた地域もあります。そして、新しい町もできています。

交流館がある仙台東部エリアは、これからどんな変わっていくか。本展は、さまざまな変化の中で失われてしまいかもかもしれないことを意識しながら、これからは残していきたいことを考えるための展覧会です。

展示では、仙台東部エリアについて、記憶の中にある地域の思い出や、受け継がれてきた生活文化について、住民の皆さんが話してくださったエピソードを紹介し、この地に刻まれてきた暮らしの姿を共有していきます。会場には、仙台東部エリアをより深く知るための手がかりも展示します。

あわせて、地域の皆さんと一緒に体を動かしながら、地域に刻まれてきた暮らしの知恵と技を学ぶ場となるよう、仙台東部エリアにおける夏と秋の生活文化を体験するイベントも開催します。

せんだい 3.11 メモリアル交流館の目の前に広がる光景の「これまで」を想像しながら、「これから」のことを考えてみたいと思います。